

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	県議会議員盛岡選挙区補欠選挙事務			事業コード	2963
担当課等	所属名	選挙管理委員会事務局		担当係名	
	課長名	選挙管理委員会事務局 中村俊行	担当者名	選挙管理委員会事務局 選挙管理委員会事務局	電話番号 2636

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	計画的で効率的な行政運営の推進	コード 2
	基本事業	公正な行政事務の確保	コード 4	関連予算 費目名	一般会計 2款 4項 7目 県議会議員盛岡選挙区補欠 選挙事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度					
事務事業の概要	県議会議員盛岡選挙区補欠選挙事務					
根拠法令等	公職選挙法					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和25年公職選挙法の制定による						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
議会から、投票所の分割やバリアフリー化等の要望が寄せられている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
執行経費基準の見直し等もあり、選挙事務には従来にも増して効率性の視点が求められている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象 としているのか)	有権者	⇒	②対象指標 (対象の大きさを 示す指標)	A. 選挙人名簿登録者数	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内 容、やり方、手 順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 選挙人名簿の調製、投票所入場券の発行、ポスター掲 示場の設置、不在者投票及び期日前投票の受付、投開 票に関する事務 23年度計画(23年度に計画している主な活動) なし	⇒	④活動指標 (事務事業の活動 量を示す指標)	A. 選挙人名簿登録者数	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により 対象をどのように 変えるのか)	公正な選挙を執行する。そのために適正な手続きに則 り、誤りのない事務処理を行う。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を 示す指標)	A. 管理執行上問題となった事項の件数 【指標の性格:○上げる ●下げる ○維持する】	単位	件
				B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業 の意図:上位の 基本事業にどの ように貢献する か)	公正に行政事務が行われる	⇒	⑧上位成果 指標 (上位基本事業の 成果指標)	行政訴訟件数(単位:件) 選挙争訟件数(単位:件)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	選挙人名簿登録者数	人	-	-	238087	239567	-	-	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	選挙人名簿登録者数	人	-	-	238087	239567	-	-	年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	管理執行上問題となった事項の件数	件	-	-	0	1	-	-	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円			25,847	25,842			*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円			25,847	25,842			*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円			25,847	25,842			*****
	延べ業務時間数	時間			1,000	1,000			*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	0	0	4,000	4,000	0	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	29,847	29,842	0	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 公職選挙法により規定されている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 管理執行上問題となった事項がゼロになるように取り組む必要がある。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 公職選挙法に基づく事業である。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 公職選挙法において選挙事務の内容が規定されており、創意工夫できる余地はほとんどない。しかしながら、選挙執行経費基準額の引き下げに伴い、事務処理の一層の効率化に取り組む必要がある。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 既に選挙事務が適正に行われるための必要最小限の人員配置になっている。しかしながら、選挙執行経費基準額の引き下げに伴い、更なる人件費の節減に取り組む必要がある。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 公職選挙法に基づき適正に実施している。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

